

トップニュース



浄土真宗を開かれた親鸞聖人のご誕生を祝う宗祖降誕会が5月20、21日、本山で営まれた。御影堂では、保育連盟加盟園の園児が参拝した「園児のつとめ」や龍谷総合学園加盟校の高校生を中心とした音楽法要も営まれ、子どもや若者が仏縁に触れる機会となった。茶席や祝賀能などの祝賀行事も行われ、両日ともに多くの参拝者で境内はにぎわいをみせた。(8面に関連記事)

本山で宗祖降誕会営む

生徒の歌声響く

全国の宗門校の中学、高校生と中央仏教学院生など848人が御影堂に参拝し、21日午前11時30分から宗祖降誕奉讃法要(音楽法要)が営まれた。

北海道、関東、北陸、近畿、九州など宗門校16校80人の高校生が讃歌隊をつとめ(写真)、若々しい歌声と電子オルガンの音色が共鳴し、堂内は感動的な雰囲気にも包まれた。讃歌隊に加わった龍谷高校(佐賀市)2年の富永一平さん、心平さん兄弟は「とても感動した。仏教讃歌は毎日学校で歌っているが、全国から集まった龍谷総合学園の仲間と一緒に、御影堂で仏教讃歌を合唱するのは格別なものだった」と声をそろえた。

御影堂では20日午後2時、ご門主ご出座で速夜法要が営まれ、経論の内容について問答形式で議論する「論議」を用いた「無量寿会作法」がとまった。また、21日午前10時から日中法要を営み、ご門主御導師、ご門主ご出座ののち、「新制御本典作法第一種」がとまった。熊本教区阿蘇組の団体参拝で21日の日中法要に参拝した熊本県南阿蘇村・正教寺の寺僧の等野真喜さん(み)は「私たちに浄土真宗の教えを伝えてくださった親鸞さまに感謝する降誕会に初めて参拝し、多くの方々とお念仏を称えることができうれしかった。正教寺は2016年の熊本地震で甚大な被害を受けた。本堂の修復を終え、今年からは倒壊した楼門の階段のこの法要に参拝し、再建に取り組みたいように感じました」と話した。

本願寺新報 hongwanji journal

6月10日(火曜日)

毎月1日・10日・20日発行

発行所 本願寺新報社 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派(西本願寺) 千600-8501 本願寺出版社内 電話 075(371)4171(代) / FAX075(341)7753

浄土真宗本願寺派提携代理店 株式会社 プラニ 寺院災害保険・寺院活動行事保険・あんしん収入補償保険 あんのん医療保険・加盟補償火災保険 0120-37-0243 https://www.purani-hongwanjihahoken.com

今号の紙面

北島典生氏の宗門葬を営む……2



2面

武蔵野大新学長 小西聖子さん

- みんなの法話……4
学ぶ親鸞聖人 ご生涯×教え…5
お釈迦さまの前世物語……3
季節の養生と薬膳……3
本願寺インスタ倶楽部……3
読者のひろば(詰め将棋)……7



料理研究家の枝元なほみさん(横浜市・宣正寺門徒)が今年2月に69歳で亡くなった。劇団で役者をするかたから、無国籍レストランでシェフをし、劇団解散を機に、料理の道に進んだ。先生と呼ばれることを嫌い、自身を「めし炊き」と呼び、明るい笑顔と飾らない人柄で多くの人に愛された。▼かつて、枝元さんのキッチンスタジオを訪ね、取材した。「食べ物から命をもらい、料理はその素材に手を加えて食べられるようにすること。しかし、手を掛けて作り、食卓で食べるということで生きる力が伝わるように思う」と包み込み笑顔で語った。▼毎日新聞日曜版(5月11日付)に枝元さんの特集記事が掲載された。「幸せ生む夜のパン屋」という見出し。枝元さんは、ホームレスの人たちを中心に困窮者の生活自立応援を行うNPO法人「ビッグイシュー基金」で共同代表を務め、彼女がそこで始めた「夜のパン屋さん」が取り上げられていた。「日本にはおいしいパン屋さんが多い。売れ残りそうなパンを集めて販売する店を作れば、高齢者や女性も働ける」。協力してくれるパン屋を探し回る彼女の熱意に人は動かされ、開店までこぎついたという。▼食べ物を通して「みんなが幸せになる取り組み」を作りあげた枝元さん。販売員となり、新たな仕事に喜びを感じる生活困窮者の人たち。フードロス問題が叫ばれる中、次々と売れていく「売れ残ったパン」。枝元さんが残した「夜のパン屋さん」は、彼女が作った料理のように、生きる力を伝えている。

購読料 1部120円(年間4,080円) 定期休刊 7月10日、12月10日 浄土真宗本願寺派 代表電話 宗務所 075(371)5181 / 大谷本願 075(531)4171

宗派公式Webサイト https://www.hongwanji.or.jp 本願寺ホームページ https://www.hongwanji.kyoto

「しんらんさま 見ていてくださいね」



ほとけの子が大合唱

20日午前10時半からは「園児のつとめ」が御影堂で行われ、近畿を中心とした保育連盟加盟32園の園児ら900人が参加した。式典にはご門主が臨席され、「幼児のおつとめ」が行われた(写真)。園児を代表して松本大和さん、高井胡鈴さん(京都市・妙覚保育園)がこれらもわたくしらは、阿弥陀さまやしんらんさまの教えをよく聞いて、毎日なかよく元気にすごしていきます。見てくださいね。しんらんさま、おめでとことお祝いの言葉を述べた。最後は、みんなが仏教讃歌「しんらんさまのたんじょうび」を合唱した。アトラクションには、全日本吹奏楽コンクールで4年連続金賞を受賞している宗門校・龍谷大学吹奏楽部が登壇。人気アニメの主題歌「パンマンのマーチ」などの演奏に合わせて園児たちの元気な歌声が堂内に響きわたった。

佐賀県基山町から毎年参加している見真幼稚園は、今年も年長組の園児4人が主任教師の杉山るみさんら教職員、保護者に引率されて参加した。桐山教諭は仏さまとの縁を大切にしたいため、毎年参加させていただいている。園児たちはお堂の大きさに感動することにも、そのお堂が各地から集まった同じほとけの子であるお友達と一緒に過ごすことができたことを喜んでいました。

京ゆば 湯葉 弥 京・五条御前東 電話075-311-5788 http://www.yubaya.co.jp

大笹屋 創業元禄初年 京都市左京区聖護院蓮華町3-6 TEL 075-751-6889 FAX 075-751-7304 E-mail:m@ozasaya.com

オリックス・ファシリティー・ス株式会社 施設管理は、 京都府京都市下京区大宮通仏光寺下る五坊大宮町9-9 本 TEL 6000-8385 店 TEL 075-8411-7550(代表) FAX 075-8411-7666

加羅 沈香・線香 匂い袋 香老舗 創業文禄三年(1594年) 薫玉堂 京都市下京区堀川通西本願寺前 千600-8349 電話075-371-0162

敷内流の茶道精神 正直 清浄 礼和 質朴 茶道 敷内家燕庵 京都市下京区西洞院正南上ル 電話075-343-0215 敷内家燕庵HP http://www.yabunouchi-ennan.or.jp

意訳・井上見淳 イラスト・ノ瀬かおる いつでも 歎異抄 京都市下京区堀川通花屋町下ル(西本願寺) 電話0120-464-583 電話075-341-7753